

令和元年 第7回 根室市教育委員会 会議録

1. 公開案件の審議

なし

2. 非公開案件の審議（会議録省略）

(1) 議案第22号 令和元年度教育費補正予算案を市長に提出することについて

結論 原案どおり決定

3. 意見交換

○目的

教育行政の課題についての情報共有、さらには頂いた意見を今後の事務を進める上での参考とするために行うもの

○テーマ

- ・「根室市役所新庁舎の整備について」

【 教育部長 】

今回の意見交換テーマは、「根室市役所新庁舎の整備について」とする。本年8月に市長が根室市役所本庁舎につきまして建替え整備を進めることを表明した。現在の本庁舎については未耐震であり、根室はかなり地震等の災害多発地域で、いざ災害対策本部設置した時に、本庁舎自体が未耐震ということで以前から問題視されてきた。また、老朽化等の問題や課題があり、市では本庁舎耐震化等庁内検討会議を設置し検討を進めるとともに、市民アンケートや市政モニター会議においても市民の意向把握に努めてきたところである。これらの検討結果、さらには新築を求める市民意見が多数を占めたことを踏まえ、この度の建替え表明になったところである。昨日の夜に市政モニター会議があり、モニターの方から市長に渡された提言書では、1ページ目、新庁舎に求める機能、2ページ目、ユニバーサルデザイン、段差の解消やトイレの整備、3ページ目、防災拠点施設として、災害対策本部機能や備蓄機能について、4ページ目、街のシンボルとして、市民が誇れる庁舎デザイン、提言には庁舎から見える景観の活用、市民交流スペースの整備、市役所施設の開放、5ページ目、情報提供発信の場として、北方領土問題の啓発と観光情報の提供、6ページ目が教育と関係しており、施設の複合化というところで、図書館を併設した方がいいのではないかと提言が寄せられたところである。新庁舎の建設場所については、大きく分けて2つに分かれており、現在地にした方がいいという意見と、柏陵中学校跡地にした方がいいという意見となっている。以前の教育委員会の会議でも総合体育館の建設場所について意見を伺ったが、柏陵中学校跡地は体育館としても有効なのではという意見をいただいたところである。庁舎という切り取りだけで考えると、柏陵中学校跡地が出てくるが、街全体の今後がどうあるべきかということも学校も含めて考えていかなければならない中で、庁舎という切り取りの中ではこの2つが提言されたところである。委員に特に伺いたいこととしては、新庁舎の場

所について、また、教育委員会は行きづらい、入りづらいという意見があることから、市民が訪れやすい教育委員会というのはどんな施設なのかというところである。また、教育委員会の中での問題ではあるが、社会教育課が現在は総合文化会館の事務室の中に入っており、利用される市民として社会教育課は文化会館の中にあつた方がいいのか、それとも本庁舎の方にあつた方がいいのか、意見があつたら伺いたい。また、新庁舎の中に図書館を併置する案について、図書館は現在の施設の老朽化がかなり指摘されており、雨漏りなどを改修しながら使っているが、そもそも公民館として使われていた建物であつて図書館のための建物ではなかつたということもあり、関係者からは図書館を新たに整備してほしいと求める声がかかなり多い。これら全体を通して、今後の参考にするための意見を伺いたい。

【 委 員 】

今年は大きな台風が来たりして、他県で甚大な被害が出たが、市役所自体が被害にあつた、避難場所だつたところが水浸しになつたなど、想定していた以上の被害があつた。根室市は市役所自体がかかなり古く、市役所が崩れたらそれこそ災害本部どうするのかという心配が一番にある。市内を考えると市役所自体が傾いてしまつたら、そこにも集まれないし、建て替えることには賛成である。建て替える場所については、今の場所だと駐車場裏などスペースが狭く、高層な建物にするにもいろいろな課題があり難しいだろうなという気もする。柏陵中学校跡地は魅力的ではあるが、あそこには福祉施設や体育館など、街づくりで重要な場所になると思うので真剣に考えていかなければならない場所だと思う。また、柏陵中学校の敷地は広いので、やはり一つの建物としてではなく、複合施設であればいいなと思う。

【 委 員 】

図書館移転するとなれば、現在の図書館の場所はどうなる予定か。

【 教育部長 】

議会の中でも、街のグランドデザインを描けという話があり、街全体としてどこに何をどう配置していくのかということを考えていかなければならないところである。

【 教育長 】

他市では市役所庁舎内の2、3階を図書館にしたことで、市役所庁舎の中に高校生や中学生が通いやすくとてもいい雰囲気になつたという事例もある。

【 委 員 】

いろんな人に話を聞くと、年を取ってから図書館に行くのが楽しみだという人が多く、本や新聞、雑誌を読んだり、昔の映画も見ることができたりと充実した時間を過ごせると聞く。以前、JRの駅と図書館が併設している他市に行ったときは個室のようなところで映画を見ることができてとても過ごしやすかつた。図書館を楽しみの一つにしている高齢者はたくさんいると思う。

【 委 員 】

現在、高齢者ドライバーの問題もあるので、ある程度の設備や建物は集約化させて、市内巡回バスを走らせるなどしないと、施設が点々としていてあっちこっちに行くとなると、結局車が必要になってしまい、免許を手放せなくなってしまったため、施設はなるべく集約されていたほうが良いと思う。

【 学校教育指導参事 】

市役所新庁舎は現在の場所が岩盤も固く、場所としてもが一番いいのかなと思う。駐車場のスペースをどのように確保するかは、市立病院の建設時に、工事の仕方を工夫することによって、あれだけ広い駐車スペースを作ることが出来たことを考えると、設計の仕方ひとつ工夫するだけで現在の場所に新しい庁舎を建設することも可能ではと思う。私が気になっているのは、市役所庁舎というのは町のシンボルというイメージが強く、どこに建ててもいいものではないのと感じており、やはり地方から根室に帰ってきたときに、庁舎が現在の場所にあるというのが一番いいと感じる。駅前が栄えていれば、駅前の周辺に市の庁舎を建てたりすると思うが、根室の場合は駅の存続問題も関わっているため、駅前よりは今の場所が一番いいのかなのではないかなと。また、柏陵中学校の裏側は自然豊かで、あの場所に市の庁舎を建てるのはイメージとして合うのかなと思ってしまう。どんぐりの木があったり、公園のような敷地もあって、そこになにかを建てるのなら、ふさわしいのは体育館ではないかなと感じる。

【 委 員 】

長い間利用している人にとっては、同じ場所にあった方がいい。年を取ってからは環境が変わることでストレスがたまるし、同じところにあった方がいいと思う。高齢者は街のほうにどんどん出ていきたいが、バスで市内に出て買い物するのは大変で、車を手放したら引きこもり老人になるとみんな言っている。老人クラブに行くことを楽しみにしている人はいっぱいいるが、車がないとそこにもいけない。そうすると高齢者でも車は手放せないということはあると思う。以前からよく聞くのは、緑町の空き店舗や土地に年寄り住めるようなアパート作ればいいのかといった話は聞く。

【 学校教育指導参事 】

やはり市役所は街の中にあつた方が便利だと感じる。

【 委 員 】

現在の図書館の建物は老朽していて維持は厳しいのか。

【 図書館長 】

公民館自体が昭和49年に建築し、平成6年に公民館が総合文化会館の中に併設になった時に、図書館としての機能回復の為に改修し、その際にRC構造の対応に

なったが、それから既に26年経過している。RC構造の耐用年数が50年であるが、すでに半分が過ぎている環境であり、耐震化も進んでいない。以前は避難所として指定され、コンテナもあったが、現在は一時待避所ということで、避難施設にもなっていない状況である。市役所庁舎と複合化するとすれば、市民の方への利便性は上がり、図書館に行くついでに手続きが、逆に手続きをしたついでに図書館へということが出来、親しみやすい環境づくりという意味ではつながると考えている。

【 教育長 】

市民の訪れやすい教育委員会事務局について思いつくことはあるか。

【 委 員 】

教育委員会は一般の人が行く用事はそんなになくと思うので、特に訪れやすくなくてもいいのではと思うが。

【 教育部長 】

教育支援の手続きや区域外通学の手続きなどで保護者の方が手続きに来ることがあり、現在は狭い入口から入ってもらい、狭い応接スペースで書類を書いたり、近くに他の職員がいるところで保護者からの相談を受けたりしている状況であり、保護者は話しにくいだろうなと感じている。

【 教育長 】

市役所庁舎でカウンター方式、窓口方式になっていないのは3階だけで、カウンター方式にするだけでも変わる気はする。

社会教育課は本庁舎勤務のほうが良いと思うか。

【 社会教育課長 】

課長職の職務の関係で文化会館、公民館なのか、本来業務から考えるとどうなのか、市民の来やすさといった部分などを考えてしまうと中々判断が難しいところではある。

【 教育長 】

教育委員会自体が別庁舎という自治体は結構ある。

【 学校教育指導参事 】

総合体育館の中に教育委員会を置いたり、図書館など教育委員会の施設を併設するという方法も考えられる。

【 教育長 】

本日頂いた意見を参考とさせていただく。

午後2時30分 閉会